ごみ焼却施設建設工事

様　式　集

（Ｗord版）

平成29年12月

有明生活環境施設組合

有明生活環境施設組合　ごみ焼却施設建設工事

様　式　集（Ｗord版）

**目　　次**

・（様式１－１）プロポーザル提案説明書等に関する質問書

（プロポーザル参加表明書、プロポーザル参加資格審査申請書）・・・・・・・ １

・（様式１－２）プロポーザル提案説明書等に関する質問書

（プロポーザル参加表明書、プロポーザル参加資格審査申請書を除く）・・・・ ２

・（様式２－１）プロポーザル参加表明書　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ３

・（様式２－２）プロポーザル参加資格審査申請書　・・・・・・・・・・・・・・・・・ ４

・（様式２－３）ストーカ式ごみ焼却炉建設工事の施工実績・・・・・・・・・・・・・・ ５

・（様式２－４）施設の設計責任者に対応する技術者（配置予定）の経歴書・・・・・・・ ６

・（様式２－５）建築物の設計責任者に対応する技術者（配置予定）の経歴書・・・・・・ ７

・（様式２－６）清掃施設工事に対応する監理技術者（専任配置予定）の経歴書　・・・・ ８

・（様式３　　）発注仕様書に関する質問書　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ９

・（様式４　　）プロポーザル参加辞退届・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10

・（様式５－１）プロポーザル提案書類提出書　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 11

・（様式５－２）見積書　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 12

・（様式６－１）技術提案書（設備仕様・設計仕様・図面に関する提案）・・・・・・・・ 13

・（様式６－２）施設計画説明書　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 14

・（様式６－３）設計仕様書　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 14

・（様式６－４）図　面　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 14

・（様式７－１）技術提案書（特定要求事項に関する提案）・・・・・・・・・・・・・・ 15

・（様式７－２）施設整備の基本方針に対する計画・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 16

・（様式７－２－１）環境保全対策を優先した施設に関する事項①・・・・・・・・・・・ 16

・（様式７－２－２）環境保全対策を優先した施設に関する事項②・・・・・・・・・・・ 17

・（様式７－２－３）環境保全対策を優先した施設に関する事項③・・・・・・・・・・・ 18

・（様式７－２－４）資源の循環とごみの持つエネルギーの有効性に優れた

施設に関する事項①・・・・・・ 19

・（様式７－２－５）資源の循環とごみの持つエネルギーの有効性に優れた

施設に関する事項②・・・・・・ 20

・（様式７－２－６）ごみを安全かつ安定的に処理できる施設に関する事項①・・・・・・ 21

・（様式７－２－７）ごみを安全かつ安定的に処理できる施設に関する事項②・・・・・・ 22

・（様式７－２－８）ごみを安全かつ安定的に処理できる施設に関する事項③・・・・・・ 23

・（様式７－２－９）周辺環境と地域に調和する施設に関する事項①・・・・・・・・・・ 24

・（様式７－２－10）周辺環境と地域に調和する施設に関する事項②・・・・・・・・・・ 25

・（様式７－２－11）周辺環境と地域に調和する施設に関する事項③・・・・・・・・・・ 26

・（様式７－２－12）経済性に優れた施設及び管理運営体制に関する事項①・・・・・・・ 27

・（様式７－２－13）経済性に優れた施設及び管理運営体制に関する事項②・・・・・・・ 28

・（様式７－３）地域特性に配慮した計画・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 29

・（様式７－３－１）地域特性に配慮した計画①・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 29

・（様式７－３－２）地域特性に配慮した計画②・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 30

・（別紙１　　）見積書作成要領・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 31

（様式１－１）

プロポーザル提案説明書等（プロポーザル参加表明書、プロポーザル参加資格審査申請書）に関する質問書

平成　　年　　月　　日

有明生活環境施設組合ごみ焼却施設建設工事のプロポーザル提案説明書の　第４章プロポーザル提案参加に関する条件等、３.プロポーザル告示からプロポーザル提案書提出に至るまでの手続、２）プロポーザル提案説明書等に関する質問の受付の規定に基づき、プロポーザル提案説明書等について次のとおり質問がありますので提出します。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 提出者 | 会社名 |  |
| 所在地 |  |
| 所　属 |  |
| 担当者名 |  |
| 電　話 |  |
| ファックス |  |
| 電子メール |  |
| 総質問数 | | 問 |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| № | 書類名 | 頁 | 項目 | 質　問 |
| １ | （記載例） プロポーザル提案説明書 | 5 | （記載例） 第4章　1.参加者の備えるべき参加資格要件 |  |
| ２ |  |  |  |  |
| ３ |  |  |  |  |
| ４ |  |  |  |  |
| ５ |  |  |  |  |

注１ 質問は、本様式１行につき１問とし、簡潔にまとめて記載すること。

注２ 質問数に応じて行数を増やし、「№」の欄に通し番号を記入すること。

（様式１－２）

プロポーザル提案説明書等（プロポーザル参加表明書、プロポーザル参加資格審査申請書を除く）に関する質問書

平成　　年　　月　　日

有明生活環境施設組合ごみ焼却施設建設工事のプロポーザル提案説明書の　第４章プロポーザル提案参加に関する条件等、３.プロポーザル告示からプロポーザル提案書提出に至るまでの手続、７）プロポーザル提案説明書等に関する質問の受付の規定に基づき、プロポーザル提案説明書等について次のとおり質問がありますので提出します。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 提出者 | 会社名 |  |
| 所在地 |  |
| 所　属 |  |
| 担当者名 |  |
| 電　話 |  |
| ファックス |  |
| 電子メール |  |
| 総質問数 | | 問 |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| № | 書類名 | 頁 | 項目 | 質　問 |
| １ | （記載例） プロポーザル提案説明書 | 2 | （記載例） 第2章　6.工期 |  |
| ２ |  |  |  |  |
| ３ |  |  |  |  |
| ４ |  |  |  |  |
| ５ |  |  |  |  |
| ６ |  |  |  |  |

注１ 質問は、本様式１行につき１問とし、簡潔にまとめて記載すること。

注２ 質問数に応じて行数を増やし、「№」の欄に通し番号を記入すること。

（様式２－１）

プロポーザル参加表明書

平成　　年　　月　　日

有明生活環境施設組合

組合長　　西原　親　様

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 会社名等 | 会社名 |  |
| 所在地 |  |
| 代表者氏名 | 印 |
|  |  |
| 担当者 | 氏名 |  |
| 所属 |  |
| 所在地 |  |
| 電話 |  |
| ファックス |  |
| 電子メール |  |

平成　年　月　日付で公告がありました、「ごみ焼却施設建設工事に係るプロポーザル提案書提出」について、参加することを表明します。

（様式２－２）

プロポーザル参加資格審査申請書

平成　　年　　月　　日

有明生活環境施設組合

組合長　　西原　親　様

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 会社名等 | 会社名 |  |
| 所在地 |  |
| 代表者氏名 | 印 |
|  |  |
| 担当者 | 氏名 |  |
| 所属 |  |
| 所在地 |  |
| 電話 |  |
| ファックス |  |
| 電子メール |  |

平成　年　月　日付で公告されました、「ごみ焼却施設建設工事に係るプロポーザル提案書提出」の参加資格の審査を下記の資料を添えて申請します。

なお、この申請書及び添付書類のすべての記載事項は、事実と相違ないことを誓約します。

■添付書類

１）会社概要・業務経歴書

２）登記簿謄本の写し

３）納税証明書（直近の法人税、消費税及び地方消費税に関する納税証明書、関係市における係る市税)

４）建設業第15条の規定に基づく、清掃施設工事に係る特定建設業の許可書の写し

５）建設業法第27条の23第１項の規定に基づく、清掃施設工事に係る経営事項審査結果通知書の写し（平成29年10月末時点での最新のものに限る。）

６）ストーカ式ごみ焼却炉建設工事の施工実績【様式２－３】

７）施設の設計責任者に対応する技術者（配置予定）の経歴書【様式２－４】、技術者と所属会社との雇用関係を明らかにする書類及び法令による資格者証等の写し

８）建築物の設計責任者に対応する技術者（配置予定）の経歴書【様式２－５】、技術者と所属会社との雇用関係を明らかにする書類及び法令による資格者証等の写し

９）清掃施設工事に対応する監理技術者（専任配置予定）の経歴書【様式２－６】、監理技術者と所属会社との雇用関係を明らかにする書類及び法令による資格者証等の写し

10）プロポーザル提案説明書の「５頁　第４章　プロポーザル提案参加に関する条件等　１．参加者の備えるべき参加資格要件　１）参加者の参加資格要件」に記載している要件を満たしていることを表す書類を作成し、添付すること。書類の書式は任意とする。

（様式２－３）

ストーカ式ごみ焼却炉建設工事の施工実績

下記の１～３の条件を全て満たす廃棄物施設（ボイラータービン式発電設備を備えたストーカ式ごみ焼却炉）の施工実績（実績や人材の提供を含めて営業譲渡を受けた場合を含む。）

|  |
| --- |
| １　１炉あたり35t/24ｈ以上の規模かつ複数の炉で構成されていること。  ２　ボイラータービン式発電設備を有していること。  ３　平成29年３月31日時点で平成18年４月１日以降に稼働した施設において、１年以上の安定的な稼動実績を有すること。 |

建設工事の施工実績

|  |  |
| --- | --- |
| 会社名 |  |
| 施設名称及び規模 |  |
| 発注機関名 |  |
| 施設所在地 |  |
| 設計・施工期間 | 平成 年　　月　　日から平成 年 月 日まで |
| 受注形態 | □単独 　　　　　　　　□共同企業体　（出資比率　　　 ％） |
| 稼働実績 | 平成 年　　月　　日　から |
| 施設概要 |  |

注１　過去10年間の実績を記入すること。枚数の制限なし。

２　受注形態の□欄は、レ点等でチェックすること。単独とは、１社での元請受注を示す。

３　施設概要には、必要最小限の具体的項目を記載すること。

４　当該工事の契約書の写し又はCORINS 登録情報の写しを添付すること。

（様式２－４）

施設の設計責任者に対応する技術者（配置予定）の経歴書

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 設計責任者の氏名 | | (　　歳) | |
| ストーカ式ごみ焼却炉施設の設計者又は設計責任者としての実務経験 | | 実務経験年数　　　　　　　　　　　　　　　年 | |
| 採用年月日 | | 年　　月　　日 | |
| 実務経験の経歴 | 件　　数 | １ | ２ |
| 施設の名称 |  |  |
| 施設の規模 |  |  |
| 発注機関名 |  |  |
| 施設所在地 |  |  |
| 施工期間 | 自　平成　　年　　月　　日  至　平成　　年　　月　　日 | 自　平成　　年　　月　　日  至　平成　　年　　月　　日 |
| 工事内容 |  |  |

注１　実務経験の経歴欄には、なるべく２件以上記載すること。

２　実務経験の経歴欄の工事内容には、施設概要、工事規模・構造(工法)・延床面積等を記載すること。

３　所属企業と設計責任者の雇用関係を明らかにする書類(身分証明書の写し、社会保険証書の写し、給与明細書等)を添付すること。

（様式２－５）

建築物の設計責任者に対応する技術者（配置予定）の経歴書

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 設計責任者の氏名 | | (　　歳) | |
| 法令による資格 | | 一級建築士　　　　　　　　　　　　　　　（　　年取得） | |
| 建築工事の設計者又は設計責任者としての実務経験年数 | | 実務経験年数　　　　　　　　　　　　　　　年 | |
| 採用年月日 | | 年　　月　　日 | |
| 実務経験の経歴 | 件　　数 | １ | ２ |
| 施設の名称 |  |  |
| 施設の規模 |  |  |
| 発注機関名 |  |  |
| 施設所在地 |  |  |
| 施工期間 | 自　平成　　年　　月　　日  至　平成　　年　　月　　日 | 自　平成　　年　　月　　日  至　平成　　年　　月　　日 |
| 工事内容 |  |  |

注１　実務経験の経歴欄には、なるべく２件以上記載すること。

２　実務経験の経歴欄の工事内容には、施設概要、工事規模・構造(工法)・延床面積等を記載すること。

３　所属企業と設計責任者の雇用関係を明らかにする書類(身分証明書の写し、社会保険証書の写し、給与明細書等)を添付すること。

（様式２－６）

清掃施設工事に対応する監理技術者（専任配置予定）の経歴書

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 監理技術者の氏名 | | (　　　歳) | |
| 法令による資格 | | 監理技術者資格者証　(交付番号)  （交付年月日） 　　年　　　月　　　日 | |
| 採用年月日 | | 年　　月　　日 | |
| 実務経験の経歴 | 件　　数 | １ | ２ |
| 施設の名称 |  |  |
| 施設の規模 |  |  |
| 発注機関名 |  |  |
| 施設所在地 |  |  |
| 施工期間 | 自　平成　　年　　月　　日  至　平成　　年　　月　　日 | 自　平成　　年　　月　　日  至　平成　　年　　月　　日 |
| 工事内容 |  |  |
| 従事した  役職名 |  |  |

注１　実務経験の経歴欄には、なるべく２件以上記載すること。

２　実務経験の経歴欄の工事内容には、施設概要、工事規模・構造(工法)・延床面積等を記載すること。

３　所属企業と監理技術者の雇用関係を明らかにする書類(身分証明書の写し、社会保険証書の写し、給与明細書等)を添付すること。

４　法令による免許等の写しを添付すること。

（様式３）

発注仕様書に関する質問書

平成　　年　　月　　日

有明生活環境施設組合ごみ焼却施設建設工事のプロポーザル提案説明書の　第４章プロポーザル提案参加に関する条件等、３.プロポーザル告示からプロポーザル提案書提出に至るまでの手続、７）プロポーザル提案説明書等及び発注仕様書に関する質問の受付の規定に基づき、プロポーザル提案説明書等及び発注仕様書について次のとおり質問がありますので提出します。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 提出者 | 会社名 |  |
| 所在地 |  |
| 所　属 |  |
| 担当者名 |  |
| 電　話 |  |
| ファックス |  |
| 電子メール |  |
| 総質問数 | | 問 |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| № | 頁 | 項目 | 質　問 |
| １ | 1.1.8 | （記載例） 第1章　8.工期 |  |
| ２ |  |  |  |
| ３ |  |  |  |
| ４ |  |  |  |
| ５ |  |  |  |
| ６ |  |  |  |

注１ 質問は、本様式１行につき１問とし、簡潔にまとめて記載すること。

注２ 質問数に応じて行数を増やし、「№」の欄に通し番号を記入すること。

（様式４）

プロポーザル参加辞退届

平成　　年　　月　　日

有明生活環境施設組合

組合長　　西原　親　様

「ごみ焼却施設建設工事に係るプロポーザル提案書提出」の参加資格の確認を受けましたが、都合によりプロポーザル参加を辞退します。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 会社名等 | 会社名 |  |
| 所在地 |  |
| 代表者氏名 | 印 |

　　　　　【辞退理由】

|  |
| --- |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |

（様式５－１）

プロポーザル提案書類提出書

平成　　年　　月　　日

有明生活環境施設組合

組合長　　西原　親　様

|  |  |
| --- | --- |
| 会社名等　　会社名 |  |
| 所在地 |  |
| 代表者氏名 | 印 |
|  |
| 担当者　氏　名 |  |
| 所　属 |  |
| 所在地 |  |
| 電　話 |  |
| ファックス |  |
| 電子メール |  |

ごみ焼却施設建設工事のプロポーザル提案説明書類に基づき、プロポーザル提案書類一式を提出いたします。

（様式５－２）

見　積　書

平成　　年　　月　　日

有明生活環境施設組合

組合長　　西原　親　様

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 会社名等 | 会　社　名 |  |
|  | 所　在　地 |  |
| 代表者氏名 | 印 |

下記工事について、「プロポーザル提案説明書」、「発注仕様書」、「優先交渉権者決定基準書」、「様式集」を承諾し、その工事費を下記金額と見積ります。

１　事業名　　有明生活環境施設組合ごみ焼却施設建設工事

２　見積金額

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 見積金額 |  | 百 | 十 | 億 | 千 | 百 | 十 | 万 | 千 | 百 | 十 | 円 |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

（注意事項）

　　１　見積金額は、課税事業者、免税事業者を問わず消費税及び地方消費税を含まない金額を記入すること。

見積金額は、「工事費内訳書【様式５－３】（様式集Excel版）」の工事範囲内事業費の金額とする。

　　２　金額は、アラビア数字で表示し、頭書に￥の記号を付記すること。

３　本見積書及び工事費内訳書は封筒に入れ封かんし、封筒に工事名、参加者名及びプロポーザル参加資格決定通知書に記載されている参加者名を記入すること。なお、封筒の色・サイズ封かん方法については指定しない。

（様式６－１）

ごみ焼却施設建設工事

技術提案書

（設備仕様・設計仕様・図面に関する提案）

平成　　年　　月

|  |  |
| --- | --- |
| 参加者名 |  |

|  |  |
| --- | --- |
| プロポーザル参加資格決定通知書に記載されている参加者名 |  |

注）正本には、参加者名及びプロポーザル参加資格決定通知書に記載されている参加者名を記入すること。

　　　　副本には、プロポーザル参加資格決定通知書に記載されている参加者名を記入し、参加者名は表示しない。

（様式６－２）

１）施設計画説明書

|  |
| --- |
| プロポーザル提案説明書（作成要領）に準拠すること。  ・用紙のサイズ：Ａ４  ・枚数の制限：制限なし |

（様式６－３）

２）設計仕様書

|  |
| --- |
| プロポーザル提案説明書（作成要領）に準拠すること。  ・用紙のサイズ：Ａ４  ・枚数の制限：制限なし |

（様式６－４）

３）図面

|  |
| --- |
| プロポーザル提案説明書（作成要領）に準拠すること。  ・用紙のサイズ：Ａ３  ・枚数の制限：制限なし |

（様式７－１）

ごみ焼却施設建設工事

技術提案書

（特定要求事項に関する提案）

平成　　年　　月

|  |  |
| --- | --- |
| 参加者名 |  |

|  |  |
| --- | --- |
| プロポーザル参加資格決定通知書に記載されている参加者名 |  |

注）正本には、参加者名及びプロポーザル参加資格決定通知書に記載されている参加者名を記入すること。

　　　　副本には、プロポーザル参加資格決定通知書に記載されている参加者名を記入し、参加者名は表示しない。

（様式７－２）施設整備の基本方針に対する計画

（様式７－２－１）環境保全対策を優先した施設に関する事項①

|  |
| --- |
| 施工中の環境保全対策に関する配慮 |
| 【審査項目と評価の視点】 |
| * 周辺の農水産業及び周辺環境に対して、施工中の影響を削減するために有効な対策がなされているか。 * 施工中の各段階において、周辺の農業へ想定される影響と対策 * 施工中の各段階において、周辺の水産業へ想定される影響と対策 * 施工中の各段階における下記への対策   ・敷地周辺道路汚染・損傷防止対策  ・地元車両とのトラブル防止対策  ・その他想定すべき周辺環境保全対策 |

|  |
| --- |
| 施工中の環境保全対策に関する配慮 |
| * 周辺の農水産業及び周辺環境に対して、施工中の影響を削減するために有効な対策がなされているか。 |
| 【記載要領】  ・A4版　２ページ以内  ・文字の大きさは10ポイント以上とする。なお、図・表中の文字についてはこの限りでない。 |

提案書作成にあたり、【審査項目と評価の視点】を含む枠は削除し、下枠のみ用いること。

（様式７－２－２）環境保全対策を優先した施設に関する事項②

|  |
| --- |
| 温室効果ガス削減への配慮 |
| 【審査項目と評価の視点】 |
| * 温室効果ガス排出量の有効な削減対策がなされているか。 * 設備装置の選定・構成上の工夫点 * 運転制御の工夫点 * 本施設から排出される二酸化炭素の量。 * 廃棄物処理部門における温室効果ガス排出抑制等指針の「エネルギーの使用及び熱回収に係る年間CO２排出実績の算出」に沿って算出 |

|  |
| --- |
| 温室効果ガス削減への配慮 |
| * 温室効果ガス排出量の有効な削減対策がなされているか。 |
| 【記載要領】  ・A4版　２ページ以内  ・文字の大きさは10ポイント以上とする。なお、図・表中の文字についてはこの限りでない。 |
| * 本施設から排出される二酸化炭素の量。 |
| 【記載要領】  ・A4版　１ページ以内  ・文字の大きさは10ポイント以上とする。なお、図・表中の文字についてはこの限りでない。 |

提案書作成にあたり、【審査項目と評価の視点】を含む枠は削除し、下枠のみ用いること。

（様式７－２－３）環境保全対策を優先した施設に関する事項③

|  |
| --- |
| 環境保全に対する配慮 |
| 【審査項目と評価の視点】 |
| * 稼働開始後の環境保全（排ガス、粉じん、騒音、振動、悪臭）に有効な対策がなされているか。 * 下記に対する設計・運転制御の対策   ・排ガス  ・粉じん  ・騒音・振動  ・悪臭   * 周辺の農水産業及び観光施設に対して、稼働開始後の影響を削減するために有効な対策がなされているか。 * 周辺の農業へ想定される影響と対策 * 周辺の水産業へ想定される影響と対策 * むつごろうランドへ想定される影響と対策 * ひまわり園へ想定される影響と対策 * 最終処分場への負荷を低減するために有効な対策がなされているか。 * 最終処分量を極力削減するための対策 * ごみ質の変化に関わらず、焼却灰・飛灰の性状を安定化させるための対策 |

|  |
| --- |
| 環境保全に対する配慮 |
| * 稼働開始後の環境保全（排ガス、粉じん、騒音、振動、悪臭）に有効な対策がなされているか。 |
| 【記載要領】  ・A4版　２ページ以内  ・文字の大きさは10ポイント以上とする。なお、図・表中の文字についてはこの限りでない。 |
| * 周辺の農水産業及び観光施設に対して、稼働開始後の影響を削減するために有効な対策がなされているか。 |
| 【記載要領】  ・A4版　２ページ以内  ・文字の大きさは10ポイント以上とする。なお、図・表中の文字についてはこの限りでない。 |
| * 最終処分場への負荷を低減するために有効な対策がなされているか。 |
| 【記載要領】  ・A4版　１ページ以内  ・文字の大きさは10ポイント以上とする。なお、図・表中の文字についてはこの限りでない。 |

提案書作成にあたり、【審査項目と評価の視点】を含む枠は削除し、下枠のみ用いること。

（様式７－２－４）資源の循環とごみの持つエネルギーの有効性に優れた

施設に関する事項①

|  |
| --- |
| 省エネルギー化に対する対策 |
| 【審査項目と評価の視点】 |
| * エネルギー回収の効率向上のための有効な対策がなされているか。 * 設備装置の設計上の工夫点 * 運転制御の工夫点 * 本施設のエネルギー回収率。 * 基準ごみにおけるエネルギー回収率によって算出 * 省エネルギー化のための有効な対策がなされているか。 * 設備装置の設計上の工夫点 * 運転制御の工夫点 |

|  |
| --- |
| 省エネルギー化に対する対策 |
| * エネルギー回収の効率向上のための有効な対策がなされているか。 |
| 【記載要領】  ・A4版　２ページ以内  ・文字の大きさは10ポイント以上とする。なお、図・表中の文字についてはこの限りでない。 |
| * 本施設のエネルギー回収率。 |
| 【記載要領】  ・A4版　１ページ以内  ・文字の大きさは10ポイント以上とする。なお、図・表中の文字についてはこの限りでない。 |
| * 省エネルギー化のための有効な対策がなされているか。 |
| 【記載要領】  ・A4版　２ページ以内  ・文字の大きさは10ポイント以上とする。なお、図・表中の文字についてはこの限りでない。 |

提案書作成にあたり、【審査項目と評価の視点】を含む枠は削除し、下枠のみ用いること。

（様式７－２－５）資源の循環とごみの持つエネルギーの有効性に優れた

施設に関する事項②

|  |
| --- |
| 余熱利用に対する対策 |
| 【審査項目と評価の視点】 |
| * 余熱利用を安定化させるための有効な対策がなされているか。 * はたき海苔等資源化施設へ安定的に温水供給を行うための設計・運転制御の工夫点 * はたき海苔等資源化施設へ温水供給を行っている期間に、発電量や場内熱利用量を可能な限り確保するための設計・運転制御の工夫点 * はたき海苔等資源化施設へ温水供給を行っている期間に、はたき海苔等資源化施設の熱エネルギー利用量が短時間に変動した場合でも、速やかに、発電量や場内熱利用量を安定化させるための設計・運転制御の工夫点 |

|  |
| --- |
| 余熱利用に対する対策 |
| * 余熱利用を安定化させるための有効な対策がなされているか。 |
| 【記載要領】  ・A4版　２ページ以内  ・文字の大きさは10ポイント以上とする。なお、図・表中の文字についてはこの限りでない。 |

提案書作成にあたり、【審査項目と評価の視点】を含む枠は削除し、下枠のみ用いること。

（様式７－２－６）ごみを安全かつ安定的に処理できる施設に関する事項①

|  |
| --- |
| 全体工事計画及び施工計画 |
| 【審査項目と評価の視点】 |
| * 円滑かつ安全に施工するための計画がなされているか。 * 計画を立案する上での配慮点 * 工程を遵守するための対策 |

|  |
| --- |
| 全体工事計画及び施工計画 |
| * 円滑かつ安全に施工するための計画がなされているか。 |
| 【記載要領】  ・A4版　２ページ以内  ・文字の大きさは10ポイント以上とする。なお、図・表中の文字についてはこの限りでない。 |

提案書作成にあたり、【審査項目と評価の視点】を含む枠は削除し、下枠のみ用いること。

（様式７－２－７）ごみを安全かつ安定的に処理できる施設に関する事項②

|  |
| --- |
| 安定稼動性に対する対策 |
| 【審査項目と評価の視点】 |
| * ごみ量・ごみ質の変動に対する有効な対策がなされているか。 * 短期間（半日～１日程度）でのごみ質変動に対応するための運転制御の工夫点 * 長期間（年単位）でのごみ量・ごみ質変動に対応するための設計・運転制御の工夫点 * 低負荷運転時の対策と工夫点 * トラブル発生時の対応に対する有効な対策がなされているか。 * 想定されるトラブルと下記の対応策   ・早期発見するための設計・運転制御の対策  ・被害拡大を防止するための設計・運転制御の対策   * 点検・補修の利便性確保に対する有効な対策がなされているか。 * 日常点検を容易に行うための点検ルートの工夫点 * 点検時における運転員のダイオキシン類ばく露防止を図るための、設計上の工夫点 * 定期補修時に工場棟へ資機材を容易に搬入出するための工夫点 * 定期補修時の仮設資機材設置スペースを確保するための工夫点 * 定期補修に伴う炉の停止期間を可能な限り短縮するための、設計上の工夫点 |

|  |
| --- |
| 安定稼動性に対する対策 |
| * ごみ量・ごみ質の変動に対する有効な対策がなされているか。 |
| 【記載要領】  ・A4版　２ページ以内  ・文字の大きさは10ポイント以上とする。なお、図・表中の文字についてはこの限りでない。 |
| * トラブル発生時の対応に対する有効な対策がなされているか。 |
| 【記載要領】  ・A4版　２ページ以内  ・文字の大きさは10ポイント以上とする。なお、図・表中の文字についてはこの限りでない。 |
| * 点検・補修の利便性確保に対する有効な対策がなされているか。 |
| 【記載要領】  ・A4版　２ページ以内  ・文字の大きさは10ポイント以上とする。なお、図・表中の文字についてはこの限りでない。 |

提案書作成にあたり、【審査項目と評価の視点】を含む枠は削除し、下枠のみ用いること。

（様式７－２－８）ごみを安全かつ安定的に処理できる施設に関する事項③

|  |
| --- |
| 災害に対する対策 |
| 【審査項目と評価の視点】 |
| * 自然災害に対する有効な対策がなされているか。 * 下記に対する設計・構造・配置上の工夫点   ・耐震性  ・耐水性  ・耐浪性  ・耐風性 |

|  |
| --- |
| 災害に対する対策 |
| * 自然災害に対する有効な対策がなされているか。 |
| 【記載要領】  ・A4版　２ページ以内  ・文字の大きさは10ポイント以上とする。なお、図・表中の文字についてはこの限りでない。 |

提案書作成にあたり、【審査項目と評価の視点】を含む枠は削除し、下枠のみ用いること。

（様式７―２－９）周辺環境と地域に調和する施設に関する事項①

|  |
| --- |
| 全体配置計画・動線計画 |
| 【審査項目と評価の視点】 |
| * 来場者等の安全性・利便性に配慮した計画がなされているか。 * 下記に対する屋外配置・動線の工夫点   ・施設利用者（搬入者、見学者等）  ・ひまわり園への通行者   * 搬入出車両による敷地出入口周辺の混雑等を軽減するための有効な対策がなされているか。 * 搬入出車の動線の工夫点 * 搬入車の滞車スペースを確保する上での工夫点 |

|  |
| --- |
| 全体配置計画・動線計画 |
| * 来場者等の安全性・利便性に配慮した計画がなされているか。 |
| 【記載要領】  ・A4版　１ページ以内  ・文字の大きさは10ポイント以上とする。なお、図・表中の文字についてはこの限りでない。 |
| * 搬入出車両による敷地出入口周辺の混雑等を軽減するための有効な対策がなされているか。 |
| 【記載要領】  ・A4版　１ページ以内  ・文字の大きさは10ポイント以上とする。なお、図・表中の文字についてはこの限りでない。 |

提案書作成にあたり、【審査項目と評価の視点】を含む枠は削除し、下枠のみ用いること。

（様式７－２－10）周辺環境と地域に調和する施設に関する事項②

|  |
| --- |
| 意匠・景観計画 |
| 【審査項目と評価の視点】 |
| * 周辺環境に調和する意匠・景観計画がなされているか。 * 柳川市景観条例に合致させる上での工夫点 * 周辺の観光施設(ひまわり園、むつごろうランド)との調和を図る上での工夫 |

|  |
| --- |
| 意匠・景観計画 |
| * 周辺環境に調和する意匠・景観計画がなされているか。 |
| 【記載要領】  ・A4版　２ページ以内  ・文字の大きさは10ポイント以上とする。なお、図・表中の文字についてはこの限りでない。 |

提案書作成にあたり、【審査項目と評価の視点】を含む枠は削除し、下枠のみ用いること。

（様式７－２－11）周辺環境と地域に調和する施設に関する事項③

|  |
| --- |
| 環境教育・情報発信計画 |
| 【審査項目と評価の視点】 |
| * 環境教育に役立つ対策がなされているか。 * 本施設周辺の環境関連施設（下水道終末処理場、リサイクル施設[柳川市にて整備予定]）と一体的な環境教育の場を提供するための工夫点 * 見学者に配慮した展示及び学習プログラムの具体的提案 * 見学者ルート、見学スペースが考慮されているか。 * 下記に対する見学ルート、見学スペース、見学者安全確保上の工夫点   ・小学生等の多人数での見学時  ・障がい者や高齢者の見学時 |

|  |
| --- |
| 環境教育・情報発信計画 |
| * 環境教育に役立つ対策がなされているか。 |
| 【記載要領】  ・A4版　２ページ以内  ・文字の大きさは10ポイント以上とする。なお、図・表中の文字についてはこの限りでない。 |
| * 見学者ルート、見学スペースが考慮されているか。 |
| 【記載要領】  ・A4版　２ページ以内  ・文字の大きさは10ポイント以上とする。なお、図・表中の文字についてはこの限りでない。 |

提案書作成にあたり、【審査項目と評価の視点】を含む枠は削除し、下枠のみ用いること。

（様式７－２－12）経済性に優れた施設及び管理運営体制に関する事項①

|  |
| --- |
| 維持管理計画 |
| 【審査項目と評価の視点】 |
| * 用役の具体的な削減対策がなされているか。 * 各種用役(電気、水、燃料、各種薬品)使用量を削減するための、設備構成・運転制御の工夫点 * 調達が容易な用役を使用しているか。 * 特殊な用役(薬剤等)を用いずに、一般的な価格で調達可能な用役(薬剤等)を用いているか。 * 長期使用（30年以上）を可能にするための有効な提案がなされているか。 * 下記に対する設計・構造上の工夫点   ・プラント機械設備  ・電気設備(建築・プラント)  ・建築物  ・建築設備  ・外構設備  ・稼働後20年程度での大規模な補修工事への対応 |

|  |
| --- |
| 維持管理計画 |
| * 用役の具体的な削減対策がなされているか。 |
| 【記載要領】  ・A4版　２ページ以内  ・文字の大きさは10ポイント以上とする。なお、図・表中の文字についてはこの限りでない。  ・様式集（Ｅxcel版）の（様式７－２－12－１）及び（様式７－２－12－２）に維持管理費を記載すること。 |
| * 調達が容易な用役を使用しているか。 |
| 【記載要領】  ・A4版　２ページ以内  ・文字の大きさは10ポイント以上とする。なお、図・表中の文字についてはこの限りでない。 |
| * 長期使用（30年以上）を可能にするための有効な提案がなされているか |
| 【記載要領】  ・A4版　２ページ以内  ・文字の大きさは10ポイント以上とする。なお、図・表中の文字についてはこの限りでない。  ・様式集（Ｅxcel版）の（様式７－２－12－３）に法定点検、整備・補修費の概要を記載すること。 |

提案書作成にあたり、【審査項目と評価の視点】を含む枠は削除し、下枠のみ用いること。

（様式７－２－13）経済性に優れた施設及び管理運営体制に関する事項②

|  |
| --- |
| 人員配置計画 |
| 【審査項目と評価の視点】 |
| * 必要人員 * 運転管理に必要な人員を適正に確保するための設備構成・運転制御の工夫点 |

|  |
| --- |
| 人員配置計画 |
| * 必要人員 |
| 【記載要領】  ・A4版　２ページ以内  ・文字の大きさは10ポイント以上とする。なお、図・表中の文字についてはこの限りでない。 |

提案書作成にあたり、【審査項目と評価の視点】を含む枠は削除し、下枠のみ用いること。

（様式７－３）地域特性に配慮した計画

（様式７－３－１）地域特性に配慮した計画に関する事項①

|  |
| --- |
| 軟弱地盤（有明粘土）に対する計画 |
| 【審査項目と評価の視点】 |
| * 軟弱地盤を考慮した仮設計画がなされているか。 * 仮設計画を立案する上での配慮点 * 安全に施工するための対策 * 軟弱地盤を考慮した地盤沈下防止対策がなされているか。 * 敷地内の地盤沈下を抑制するための対策 * 完成後の敷地内周回道路の変形を抑制するための対策 * 軟弱地盤を考慮した杭の打設計画がなされているか。 * 杭を正確に打設するための対策 * 施工中のチェック項目・確認手法 |

|  |
| --- |
| 軟弱地盤（有明粘土）に対する計画 |
| * 軟弱地盤を考慮した仮設計画がなされているか。 |
| 【記載要領】  ・A4版　２ページ以内  ・文字の大きさは10ポイント以上とする。なお、図・表中の文字についてはこの限りでない。 |
| * 軟弱地盤を考慮した地盤沈下防止対策がなされているか。 |
| 【記載要領】  ・A4版　２ページ以内  ・文字の大きさは10ポイント以上とする。なお、図・表中の文字についてはこの限りでない。 |
| * 軟弱地盤を考慮した杭の打設計画がなされているか。 |
| 【記載要領】  ・A4版　２ページ以内  ・文字の大きさは10ポイント以上とする。なお、図・表中の文字についてはこの限りでない。 |

提案書作成にあたり、【審査項目と評価の視点】を含む枠は削除し、下枠のみ用いること。

（様式７－３－２）地域特性に配慮した計画に関する事項②

|  |
| --- |
| 地域貢献への配慮 |
| 【審査項目と評価の視点】 |
| * 地元産資材を活用するための配慮がなされているか。 * 本組合圏内で調達可能な資材（２次製品含む）の活用額 * 地元企業を活用するための配慮がなされているか。 * 下請け工事における本組合圏域内の建設業者等の活用額 |

|  |
| --- |
| 地域貢献への配慮 |
| * 地元産資材を活用するための配慮がなされているか。 |
| 【記載要領】  ・A4版　２ページ以内  ・文字の大きさは10ポイント以上とする。なお、図・表中の文字についてはこの限りでない。  ・工事外の外構工事は含まない。 |
| * 地元企業を活用するための配慮がなされているか。 |
| 【記載要領】  ・A4版　２ページ以内  ・文字の大きさは10ポイント以上とする。なお、図・表中の文字についてはこの限りでない。  ・工事外の外構工事は含まない。 |

提案書作成にあたり、【審査項目と評価の視点】を含む枠は削除し、下枠のみ用いること。

（別紙１）

見積書作成要領

１．見積金額は、「工事費内訳書【様式５－３】（様式集Ｅxcel版）」の工事範囲内事業費の金額とすること。

２．交付金の交付率は、「エネルギー回収型廃棄物処理施設整備マニュアル」に基づき算定すること。

３．各事業の年度別施工率は、実状に応じた施工率とする。

４．金額は、千円単位で記入すること。

５．見積条件は、次のとおりとする。

交付対象事業

1. 受入・供給設備（搬入・退出路を除く）
2. 燃焼設備
3. 燃焼ガス冷却設備
4. 排ガス処理設備
5. 余熱利用設備・エネルギー回収設備
6. 通風設備
7. 灰出し設備
8. 搬出設備
9. 排水処理設備
10. 換気、除じん、脱臭等に必要な設備
11. 冷却、加温、洗浄、放流等に必要な設備
12. 薬剤、水、燃料の保管のための設備
13. 前各号の設備に必要な電気、ガス、水道等の設備
14. 前各号の設備と同等の性能を発揮するもので前各号に代替して設置し使用される備品
15. 前各号の設備の設置に必要な建築物
16. 搬入車両に係る洗車設備
17. 電気・ガス・水道等の引込みに必要な設備
18. 前各号の設備の設置に必要な擁壁、護岸、防潮壁等
19. 本事業の交付対象とならない建築物の設備は⑮の建築物のうち、⑧、⑨、⑪及び⑬の設備に係るもの（これらの設備の設置のための基礎及び杭の工事に係る部分を除く）

交付対象外事業

1. 管理棟
2. 車庫棟
3. 構内道路、駐車場
4. 構内排水設備
5. 門・囲障
6. 植栽
7. 説明用調度品、説明用パンフレット、予備品及び工具